



品川シルバー大学同窓会

2020年11月25日

第88号

会報

品川シルバー大学同窓会 事務局
TEL 070-2617-3995
ssu.dosokai.jmkk@gmail.com

見学会・講演会のメールでの申込みは ssu.dosokai@gmail.com (問合せ080-6634-6797)

同窓会の20年

今年2020年は、同窓会創立20周年の記念すべき年です。コロナ禍ではありますが、明るく楽しい未来へとつなげるべく、その20年の足跡を振り返ってみたいと思います。

品川シルバー大学が開校して7年が経過した当時、かねてからの念願であった品川シルバー大学同窓会は、修了生有志10名からなる設立準備委員会の6か月、30回にわたる入念な検討・準備のもと、平成12年（2000年）2月16日荏原文化センターで発会式が行われ、うぶ声をあげました。発会式には、当時シルバー大学を所管していた教育委員会の若月秀夫学長（教育長）にも参加をいただき盛大に行われました。第1回の総会は、4月10日に開催され会則などを定め、ほぼ現在の運営体制、組織が確立されました。



設立当初の会員数は、284名、会長 平野準二郎さん以下役員は19名でスタートし、その年度には、「名勝飛鳥山公園」など見学会2回、「心を豊かにする名言を学ぼう」等講演会3回が実施され、会報は4回発行されました。当時会報はワープロの手作りで、ご苦勞の程がう

かがえます。

その後、やや低迷期を迎え会員数も100名台が続き、平成17年（2005年）には、会員147名と最も少ない数字が記録されています。この年、会長が鎌田東八郎さんへ役員も大部分の方が入れ替わりました。その後会員数も200人台へと増え、見学会や講演会もそれぞれ年3～6回催され、会報も継続して年4回発行されました。平成21年（2009年）鎌田会長の急逝により、会長は、斎木稔さんに交代しました。その後、会員数は徐々に増加し300人台へと行って行きました。平成24年度（2012年度）には、会長が大金義文さんへと、役員数も20名となり、会員もさらに増加し安定的な運営が継続されました。平成26年度（2014年度）大金会長の体調不良により、澤井健さんへとバトンタッチされ、この年から1日バス旅行（三浦半島）も開始されました。平成28年（2016年）には、会員数466名と最大となり、以降総会も含め見学会か講演会等催し物は毎月行われるようになり、会員募集も活発化しました。平成29年度（2017年度）会長は現在の保坂になり、この年から従来年4回発行の会報は年6回、隔月となり情報発信や催し物の案内がスムーズ、タイムリーに行われるようになりました。現在も月1回の催し物、年6回の会報発行を基本として運営され、通常毎月の講演会や見学会には年間延べ千人以上の会員の皆様に参加頂いております。

今年度は、会員440名、役員25名、例年通りの予算・事業計画でスタートしましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により大幅な変更（中止）を余儀なくされています。最近、政府等のコロナ対策に対応しつつ、社会・経

済活動の段階的拡大方針や区のシルバー大学等の動向をも参考に、同窓会活動も再開に向けて慎重に準備を進めており、コロナ対策（同窓会としての指針作成予定）を実施しつつ12月からは再開を、と目論んでおります。

同窓会は、その設立の趣旨・会則にもある通り、「会員相互の触れ合いの場の母体となり、自立した高齢者の生涯学習を通じて豊かで生きがいのある生活の創造」を目的とし、今後とも会員の皆様と連携しつつ、健康で楽しく、同窓会に入っていて良かったと実感できる会の運営を目指していきたいと思っています。

皆様のご支援、ご協力をお願い致しますと共に、皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

参考：設立時からの年度別会員数等の推移（11/10現在）

| 年度 | (西暦) | 2000 | 2004 | 2009 | 2014 | 2018 | 2019 | 2020 |
|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 会員数 | (人) | 311 | 152 | 237 | 359 | 412 | 438 | 444 |
| 役員数 | (人) | 19 | 13 | 19 | 22 | 24 | 26 | 25 |
| 見学会 | (回) | 2 | 3 | 5 | 6 | 5 | 4 | |
| 講演会 | (回) | 3 | 3 | 4 | 6 | 6 | 5 | |
| 会報 | (回) | 4 | 4 | 4 | 4 | 6 | 6 | |

（品川シルバー大学同窓会 会長 保坂 駒雄）

あとがき

コロナ対策と唱えながら終息を祈り、生活しているつもりでしたが、一向に収束の方向に向きません。そんな中で同窓会は創立20周年を迎えました。過去を探る中で、前記の記事のカットにも使用しましたが、同窓会報第一

川柳雑詠

丁寧な言葉の裏に有る凄み
そば屋も出前と言わぬデリバリー
体重計首をひねってまた量る
猫にする半分でいい俺の世話

のぼる
のぼる
邦彦
邦彦

「ほのぼの川柳会（旗の台文化センター）」より

号に接することができました。2月に発会し5月には同窓会報が発行されました。その会報にも「…会員相互のふれあいの場の母体となる…健康の維持に務め、より豊かな情操と知性を求め…」と運営方針の記載があります。その集いふれあうことと、健康の維持の両立が非常に難しい事態となってしまいました。何があっても皆様の健康、安全が第一です。対策を怠りなく気を付けながら、元気にこの危機を乗り越えましょう。（S.K）

講演会・見学会のご案内

★A 講演会（第1回）

区民プロデュース型講演会
「クリスマスコンサートの楽しみ方」

講師 日本音楽高等学校
菊本和仁校長先生

出演 日本音楽高等学校音楽コース
生徒・他

日時 令和2年12月22日（火）

14時～16時

受付 13時30分～13時50分

場所 きゅりあん1階 小ホール

★B 見学会（第1回）

行先 しながわ水族館と区民公園

日時 令和3年1月20日（水）

10時～13時

集合 区民公園入口送迎バス停付近

受付 9時30分～9時50分

詳細内容・申込み方法

同封のチラシを参照ください。

多数の方のご応募をお待ちしています。

締切日 令和2年12月7日（月）

★今後の行事予定

（詳細は来年1月にご案内）

・第2回 講演会

演題 「徳川家康の都市創り」
なぜ江戸を選んだのか

日時 令和3年2月26日（金）

・第2回 見学会

3月中旬予定